

# 『認知症支援体制』を連携で推進

## (一社)枚方市医師会・エーザイ(株)と三者協定締結

市は10月16日(水)、一般社団法人枚方市医師会・エーザイ株式会社と「認知症の早期支援と医療連携に向けた協定」を締結する。同社は医療用医薬品の研究開発、製造、販売などの事業をグローバルに進める製薬会社。

今年度から新たに約13,500人を対象に、エーザイ(株)のデジタルツールを活用した「脳の健康度測定」を実施するなど、市内の地域医療を支える同医師会と、認知症、特にアルツハイマー病に関する治療薬の研究をリードし医療関係のネットワークを持つ同社が、それぞれの強みを生かし、地域医療の課題解決を図る。また、令和6年1月に施行された認知症基本法にも謳われている「共生社会」の実現に向けた取り組みを推進するため三者が手を取り合って施策を進めるもの。

認知症の早期発見、早期支援に取り組み、合わせて医療体制を構築することで「安心して年齢を重ねることができ、自分らしく暮らすことのできるまちづくり」を連携して進めていく。

### ★「脳の健康度測定」の概要

デジタルツール「のうKNOW®」(非医療機器)を活用した「脳の健康度測定」について、2つの実施手法でアプローチすることで、より多くの方が健康度測定を実施する機会をつくる。

- 個別測定：65歳、68歳、71歳の市民に対し、スマホ等を使った脳の健康度について自己測定をするための個別二次元コードを郵送。送付の際には、認知症に関する啓発物や認知症予防教室など様々な取組を紹介する資料を同封。(対象者約13,000人)
- 集団測定：40歳以上(介護保険被保険者)の市民に対し、会場で「健康度測定」を実施するほか、医師等による結果説明や助言などを行う(事前申込制、500人)。

### ★協定の連携事項

- 認知症、軽度認知障害に関する理解促進に関すること
- 認知症の予防、早期発見等に関する取組みの推進に関すること
- 認知症の方を地域で支える仕組みづくりに関すること など

### ★協定締結式

日時：10月16日(水) 午前10時

場所：市役所別館4階 市長応接室

出席者：枚方市医師会会長 渡邊一男

株式会社エーザイ

エーザイ・ジャパン デピュティプレジデント兼レケンビ特命担当 遊佐寿彦

ほか

市出席者：枚方市長 伏見隆ほか

★そのほか今年度を実施する一体的な認知症施策の推進

①認知症施策推進計画策定に向けた取り組み

- ・認知症基本法を学び、認知症の正しい知識や認知症の人の正しい理解を深めることを目的に、種智院大学の明石隆行教授による「基本法と新しい認知症観」をテーマとした講話と、フリーアナウンサー岩佐まり氏による若年性認知症の母との約20年間の生活についての講演を12月8日（日）に実施
- ・認知症の理解促進・普及啓発を目的に、認知症当事者やその家族、支援者や地域住民等が一堂に会するイベントを令和7年2月6日（木）に開催
- ・認知症当事者やその家族の意見を丁寧に聴くため、対話の場を11月以降に設定
- ・市内企業にむけた認知症の正しい知識の普及や認知症家族の介護を原因とした離職防止についての勉強会を令和7年1月以降に実施

②加齢性難聴の高齢者を対象に補聴器購入費助成を10月から開始

加齢に伴う高齢者の難聴は、他者との会話に加わりにくくなり、社会的孤立状態を招きやすくなるなど、社会的・認知的刺激の低下につながり、認知症のリスクを高めると言われており、認知症の予防につながる生活習慣を実践できるよう、補聴器の購入助成を行うことにより、高齢者の認知症予防や日常生活の質の向上を図ります。

<お問い合わせ>

健康福祉部健康福祉政策課 ☎ : 072-841-1461 FAX : 072-841-2470